

令和 6 年度 学校関係者評価実施用紙（まとめ用）

学校番号	8	学 校 名	静岡県立菰山高等学校	校 長 名	小川 圭一
------	---	-------	------------	-------	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

※ 1：生徒アンケート結果、※ 2：保護者アンケート結果、※ 3 教員アンケート結果

成果目標及び達成状況の数値は校内アンケート調査で「あてはまる・ややあてはまる」と回答した割合（％）

	取組目標	成果目標	担当 部署	達成状況	評 価	関係 者評 価	成果と課題	意見
ア	自ら学ぶ力の育成 （大学入試改革への対応と読解力の養成）	平均家庭学習時間／2 時間半以上 自主的な学習への取組／80%以上※ ¹ ※ ³ 部活動後の速やかな下校／100%※ ¹	教務生徒	平均家庭学習時間／1 年生 141.9 分、 2 年生 139.8 分 自主的な学習への取組／81.7% 部活動後の速やかな下校／87.2%	B	B	全体としては、個々の生徒が文武両道を念頭に置きよく努力している。	「自主的な学習への取組」の減少が少し気になった。「将来の進路が明確になってきた」の減少と関わるかもしれない。
		大学等での授業・研究体験実施後の満足度／95%※ ¹	進路理数・探究	東大訪問 84 人、 順天堂大学医学部 12 人参加 感想から充実した内容が伺える	A	A	最高峰の大学を見学する機会として今後も継続したい。	参加者数・生徒の体験後の満足度からも充実した取り組みと感じる。目標につながる訪問なのでぜひ続けてほしい。
		積極的な学習姿勢／講習参加率 1 年生 80%、2 年生 50%、3 年生 90%以上※ ¹ 難関大学 40 人、国公立大学 170 人以上の合格※ ¹	教務進路	土曜講習参加率 1 年生 64.6% 2 年生 35.6% 3 年生 76.5% 大学合格者数は後日報告	B	B	前年よりやや数字が下がっている。積極的な補講参加を促していく	2 年生の参加率が低いのは、部活動への積極的な取り組みが要因ではないか。最初に参加体験のような企画があるといいのではないか。
		授業理解度（よくわかる）／92%以上※ ¹ 授業改善へ積極的に取り組む姿勢／98%※ ³ ／目標に準拠した教育評価を行っている 95%以上※ ³	教務広報・研修進路理数・探究	授業理解度（よくわかる）／92.1% 授業改善へ積極的に取り組む姿勢／82.9% 目標に準拠した教育評価を行っている／97.0%	B	B	新学習指導要領に基づいた共通テストも実施された。学習指導要領の内容理解も深まり、教職員は教材研究等意欲的に取り組んでいる。	授業改善に向けた取り組み時間が取れない状況があるのではないか。
		校外の発表や競技会に参加し、入賞する。	理数・探究教務	校外の発表や競技会に参加した数 2 R 6 チーム（延べ数）、3 R 2 チーム。	A	A	校外で発表することで、プレゼンテーション能力や質問に対応する力をつ	

様式第 5 号

				多くの参加があり、受賞したものもあった。			けることができた。来年度も多くの生徒に外部の発表等に挑戦させたい。	
イ	自己実現・自己肯定感の涵養	自律心の育成／90%※ ¹ 学校生活満足度／90%※ ¹ 学校への満足度／95%※ ²	教務生徒	自律心の育成／88.6% 学校生活満足度／91.9% 学校への満足度／94.8%	A	A	個々の生徒が高い目標を持ち、充実した生活を送っている。保護者の満足度は昨年と同様である。	
		健康管理に係る各種講座満足度／95%※ ¹ 欠席・遅刻の削減 新体力テスト／最優秀校	保健体育科	薬学講座において、おおむね理解できたと答えた割合／99.4% 欠席・遅刻については学年部ごとに多少の違いや傾向があるが、学校全体としては欠席遅刻数ともに減少している。 新体力テストは男女とも最優秀校であった。	A	A	新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの影響から、軽い体調不良でも欠席するケースが高止まりしている。健康管理のために休むことと休まず登校することの大切さのバランスをどう考えさせるかが、課題である。	
		仲間や周囲への思いやり度／95%※ ¹ 相談できる教職員の存在／90%※ ^{1, 2} いじめへの速やかな対応、体罰 0 件	保健生徒	仲間や周囲への思いやり度／97.9% 相談できる教職員の存在／89.5%、73.0% いじめについては認知も含め速やかに対応できた。 体罰 0 件	B	B	他者への思いやりについて、自己意識と実際の言動が異なる場面があり、生徒間でのトラブルに発展するケースがあった。コミュニケーションスキルの習得方法を検討する。	コミュニケーションをとることは生涯に渡って必要なことなので、何らかの方法、機会に生徒自身が学んでいくことが必要。 「学校に相談しやすい教職員がいる」の減少が気になった。面談等の回数がもう少しあると良いのではないかな。
		自転車事故／前年より削減 交通安全意識の高揚／100%※ ¹	生徒	交通事故 昨年度 1 件、本年度 2 件 交通安全を意識して登下校している生徒の割合 98.8%	A	A	更なる啓蒙活動を実施する。	
		進路意識や国際感覚を高める行事実施後の満足度／95%※ ¹	進路総務理数・探究グループ	大学ガイダンス大変満足、満足／95.2% 職業レクチャー大変満足、満足	A	A	大学ガイダンスは 1・2 年生の積極的参加が目立った。 各事業とも好評	生徒アンケートの「将来の進路が明確になってきた」が 5%以上下がっているのが

様式第5号

		将来の進路の 明確化／75%※ 1	ハル	／93.5% 将来の進路の明 確化／70.4% オンライン英会 話満足度／前期 85.4% 後 期 93.9% イギリス語学研 修 大変満足、満足 ／100.0%			なため、継続し ていきたい。	気になった。他の 企画の満足度は 高いので、個々の 企画は満足でも それが自身の進 路とは結びつか ないのではない か。
		部活動に積極 的に参加して いる／90%※ ¹	生徒	部活動に積極的 の参加している ／88.9%	A	A	加入方法や加入 時期等を検討す る。	
ウ	帰属意識 の涵養と リーダー 養成	規範意識のある生活／98%※ 1 自律心の育成 ／90%※ ¹ 挨拶の励行／ 92%※ ¹ ※ ²	生徒	日常のマナーを 意識して生活し ている生徒／ 99.4% 自律心／88.7% 挨拶の励行／ 87.6%	A	A	生徒が自主的に 活動できる環境 を整えるととも に、コミュニケー ション能力の 向上を図る。	基本の挨拶はし っかり身に付け たいところ
		諸行事への自 主的参画／ 90%※ ¹		自主的に参画／ 92.8%	A	A		生徒は主体的に 活動している。
		本校行事・活 動の一体感／ 90%※ ¹ 仲間や周囲へ の思いやり度 ／98%※ ¹		一体感を感じた ／95.6% 仲間や周囲への 思いやり／ 97.9%	A	A		行事に積極的に 参加していて仲 間と良い関係が 築けていること を感じる。
		志龍塾実施後 の満足度／ 95%※ ¹	広報・ 研修	しっかりと事後 レポートを書く ことができ、充 分満足したと考 えられる。	A	A	今年度は理系の 内容が多かった ので、来年度は 様々な分野の内 容としたい。	
		職業レクチャ ー満足度／ 95%※ ¹ 先輩と語る会 の開催	進路	満足 84.5%、ま あまあ満足 15.5%、計 100%	A	A	職業レクチャー は有意義な活動 である。	満足度が高いの でこれからも継 続していただき たい。
エ	学校・家 庭・地域 の連携	将来の進路の 明確化／75%※ 1	進路 総務	将来の進路が明 確になってきた ／ 70.4%	B	B	進路目標を明確 化できるよう努 める。	自主学习にもか かわると思うの で、ここを重点目 標にするとよい のではないかと。
		参加する生徒 の増加／50% 以上※ ³ 地域貢献に取り 組む部活動の 増加	生徒	地域活動に参加 した生徒の割合 ／28.6% 奉仕活動等で貢 献した部活動も あった。	B	B	他の活動との兼 ね合いが難しい が、地域に貢献 できるよう指導 する	部活動や試験な ど地域行事の日 程と重なるとな かなか参加でき ないと思うが、地 域への意識は持 って欲しい。 地域の小中学生

様式第 5 号

								に勉強を教える機会を設けるなども考えられる。この項目は毎年目標設定と結果のギャップがあるため、課題研究等での地域との関わり等も含め、もう少し拡大解釈して評価してもよいのではないかな。
		ゴミ分別の徹底 トイレ清掃不足による苦情 0	保健 総務	ゴミの分別は一部の生徒が守れていなかった。 トイレについて外部からの苦情はなかった	B	B	教室棟西側トイレの改修工事が終了し、新トイレが使用開始となった。これまでトイレの使用方法が悪い面もあったため、清掃方法も含め指導を徹底した。	
		HP の月間更新回数／平均 3 回 Facebook の月間更新回数／15 回以上	広報・ 研修	新しいホームページの運用を行った。ホームページ／3 回以上達成、 Facebook 等の月間更新回数／15 回以上達成	A	A	リニューアルされたホームページを有効に活用更新し、魅力ある情報の発信に心がける。 学校新聞、龍城学報の継続した情報発信に努め、家庭との連携に資するようにしたい。	
		新聞 3 回以上、 龍城学報 50 回以上／年間 学校新聞等の閲覧(生徒)／82%※ ¹ 学校新聞等の閲覧(保護者)／86%※ ² 家での学校についての会話／88%※ ¹		新聞 3 回、龍城学報 50 回達成 学校新聞等の閲覧生徒／86.6% 保護者／87.1% 家で学校について会話している生徒／86.6%	A	A		新聞・学報はとても充実している。家で学校について会話している生徒が多いことを嬉しく思う。保護者や中学生らに学校の情報が届くようにする工夫が必要ではないかな。
		一日体験入学やオープンスクール参加者(来校者)の満足度／90%	教務	参加者(来校者)の満足度／88%	B	A	中学生のみでは90%で、概ね満足して頂いている。	満足度は数字的にも申し分ないが、さらなる検討をお願いしたい。
		各課・分掌会議、担任会の定期的実施	管理職 分掌長	定期的に会議を開催した。	A	A	定期的な開催によって、情報を共有できた。	

様式第 5 号

			学年主任					
オ	教育活動の基盤となる教育環境の充実	I C T機器の利活用／90%※ ³	広報・研修 教務 IT 事務 管理 職	授業で活用した教員は 85.7% 校務での活用は 100% C ラーニング、 百問繚乱の活用が定着した。	A	A	C ラーニングによる出欠席、欠課時数の確認、百問繚乱による採点システムの導入により業務軽減に効果が見られた。	
		年間一人あたりの貸し出し／3 冊以上 図書館利用生徒の増加	図書	全体平均が 1. 2 冊から 1. 3 冊に増加。早朝も含め、図書館利用者は増加した。	B	B	図書館利用者は例年並みであるが、貸出がなかなか伸びない。常に更新し続けることは必須であろう。	勉強や部活動で時間をとられているのでなかなか難しいと思う。電子書籍も一般化している。
		適切な会計処理の励行と不祥事 0 件 学校経営予算 1 月末予算執行率／70%以上	事務	監査及び会計検査の指摘事項なし 不祥事 0 件 予算執行率 94. 3%	A	A	適切な会計処理及び不祥事 0 件の継続を目指す。	これからも継続していただきたい。
		不祥事 0 件 積極的に研修を実施／100%※ ³ 教員公務員としての自覚／100%※ ³	管理職	不祥事 0 件 不祥事根絶研修の実施／100% 教育公務員としての自覚／100%	A	A	職員研修を継続して実施し、不祥事 0 件の継続を目指す。	これからも継続していただきたい。
		緊急時対応の理解度／100%※ ¹ 生徒の地域防災訓練への積極的な参加	総務	緊急時対応の理解度／83. 0% 生徒の地域活動への参加／28. 6%（昨年度 34. 5%）	B	B	宿泊施設を災害対策拠点として設定。災害時発電可能となった。	大切なことであることをまず認識してもらいたいと思う。
		健診受診率／100%※ ³ 健康管理意識の向上※ ³ 夏季休暇の完全取得者／100%※ ³ 職員の時間外勤務時間の月平均が 45 時間以下	管理職 保健	健診受診率／100% 夏季休暇の完全取得者／94. 8% 職員の時間外勤務時間の月平均が 45 時間以下／43. 1%	B	B	夏季休暇取得率の向上と時間外勤務時間の削減を目指す。	様々な業務との兼ね合いがあり難しいがよろしくお願ひしたい。